

教員の公募について

令和6年3月21日

三重大学大学院工学研究科 建築学専攻では、下記要領で教員を公募いたします。

1. 所属：大学院工学研究科 建築学専攻 建築学講座 地域防災学研究分野（コンクリート工学）
2. 職名・募集人員：助教1名（常勤）
3. 専門分野：建築材料学、コンクリート工学、鉄筋コンクリート構造、耐震工学、振動工学およびこれに関連する分野
4. 担当科目：建築力学演習、鉄筋コンクリート構造、構造材料実験法および防災学の関連科目
5. 応募資格：1) 着任時に博士の学位を有する、あるいは取得見込みの方。見込みの場合には、取得予定時期を履歴書に明記のこと。
2) 専門分野に関する優れた研究業績を有する方。
3) 鉄筋コンクリート構造およびコンクリート工学の観点から、三重県地域の防災・減災対策に資する高度な研究および研究指導を担当できる方。
4) 大学院・学部において建築材料学、鉄筋コンクリート工学、建築防災工学に関する高度な内容の教育科目を担当でき、コンクリート材料を中心とした建築材料および鉄筋コンクリートの実験の教育・研究指導ができる方。
5) 着任時に津市およびその近郊に居住できる方。
 - ・建築士の資格を有することが望ましい
 - ・女性の応募を歓迎する
6. 着任時期：令和6年8月1日～令和7年4月1日のできるだけ早い時期
7. 提出書類：以下の書類を書面または電子ファイル（PDF）で提出してください。
 - (1) 履歴書（指定様式）
 - (2) 研究業績リスト（原著論文、査読付きの国際会議・シンポジウム論文、口頭発表（査読なしの国際会議・シンポジウム論文をふくむ、過去5年以内のもの）、総説・解説、著書、作品、特許、受賞・表彰歴、招待講演・依頼講演、その他業績などの項目に分けて記載）
 - (3) 主要論文別刷り 5 編以内（コピー可）
 - (4) 学会・社会活動等
 - (5) これまでの教育歴・研究歴と研究概要（A4 用紙1枚程度）
 - (6) これからの研究計画と教育についての抱負（A4 用紙1枚程度）
 - (7) 競争的資金の獲得状況等（科学研究費、公的助成金、共同研究費などを、支障のない範囲で、代表・分担に分けて記載）
 - (8) 応募者本人の資質などについて照会が可能な方 2 名の氏名と連絡先
8. 応募締切：令和6年5月17日(金)必着（公募延長）
9. 選考方法：書類選考の後、面接（プレゼンテーションを含む。オンラインも可）を実施します。面接に要する交通費等は応募者の自己負担とします。
10. 書類送付先及び本件に関する照会先：

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院工学研究科 建築学専攻 専攻長 川口 淳

電話: 059-231-9450、Email: jkawa@arch.mie-u.ac.jp

書面の場合：（簡易）書留ないしレターパック・プラスで郵送してください。

電子ファイルの場合：NII FileSender (<https://filesender.nii.ac.jp>) 等のファイル転送サービスを利用、または電子メールに添付して jkawa@arch.mie-u.ac.jp までお送りください。なおファイル受領後にはこちらから確認のメールをお送りします。3日経っても確認メールが届かない場合は、上記宛先アドレスまでお問い合わせください。

提出書類は原則として応募者に返却せず、本選考終了後適切に廃棄します。

※本給与は国立大学法人三重大学年俸制適用教員規定に基づきます。

※ 本学では、「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」(令和4年12月27日)を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは以下の URL をご参照ください。(<https://www.mie-u.ac.jp/danjo/wlb/>)

※ 本学では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第 8 条(女性労働者に係る処置に関する特例)の規定により、業績(研究、教育、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

以上